



## 愛川ふれあいの村2月の風景

# 2019年 2月 自然のたより

雪にはじまった2月。雪解けの後、気温は20度近くにもなり、春がすぐそこまで来ていることを感じました。あたたかさに誘われて、ミツバチやアブも梅の蜜を集めに出てきます。恵みの雨が多くなり、生き物の活動がさらに活発になります。私たちも生き物の一員として、外に出るのが楽しくなりますね。



キクイダタキ（繁殖期 希少種）



風で運ばれたリスの巣



口をつぐむ、ツグミ



氷上でダンス（キセキレイ）



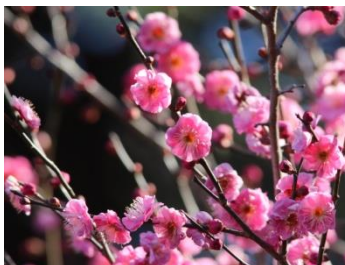
ヒガラ



あ〜、お腹いっぱい(炒り)



幸運の鳥、カケス



紅梅



どこ行くタヌキ



恐竜の卵!?（イラガの繭）



白梅



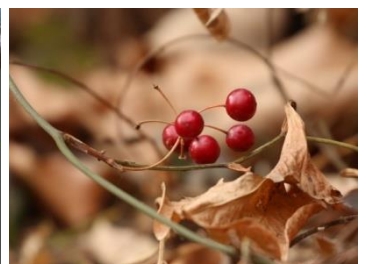
メジロの巣



ムラサキナガカメムシ



オニシバリ



サルトリイバラ

## ◆テイカカズラ◆～執心の果て～

村の中を歩くと、幹が緑の細かな葉っぱにびっしりと覆われた木を見かけます。この葉はテイカカズラという、キョウチクトウ科のつる植物のものです。幹にはないはずの葉っぱが茂っている様子は、冬枯れの村の景色の中でとても印象的です。

この名前は小倉百人一首の選者とされる歌人、藤原定家（ふじわらのていか）に由来します。定家の叶わぬ恋への執心がテイカカズラに形を変え、そのお相手の式子内親王の墓石を覆い尽くしたというのです。この物語の中で、式子内親王の亡霊は墓から出て、その恋を語り、定家の執心から逃れられるかに見えます。しかし、最後にはまた墓に戻ってしまうのです。テイカカズラのつるは細く、ツタほど引っ付く力は強くないのですが、網状に複雑に絡み合っただけで幹を覆います。その様子は、抜け出そうにも抜け出せない、定家の強い執心を想像させます。もっとも、二人の恋は史実とは言えないようですし、執念深さを語り継がれる定家にとっては迷惑な話です。しかし、名付けの物語をたどると、その植物の特徴を理解するヒントを見いだすことができ、昔の人の観察眼と創造力のたくましさに驚かされるのです。

テイカカズラの樹液には毒性があり、かぶれることもあるそうで、恐ろしい植物であるかのように感じられます。しかし、春にはジャスミンにも似た、白く小さな花をたくさん咲かせ、冬には銀色に輝く綿毛の付いた種をふわりと飛ばします。どちらもかわいらしい印象で、執念深いというイメージを忘れさせてくれます。村の植物の多くには、ネームプレートが掲示されています。その植物の名前と特徴から、名付けの物語を想像したり、調べてみたりするのも楽しいですね。（金山）



## ★ウグイス★

今の時期、「ケキョケキョ」や「ホー、ホケッ？」と、春を告げる練習をしているウグイスのさえずりを聞いたことはありませんか？彼らも生まれたときから綺麗に歌えるわけではなく、練習が必要なんですね。今、彼らは完璧な「ホー…ホケキョ！」を目指して練習しているのです。やがて彼らもきれいな「ホーホケキョ」を奏ではじめ、徐々に練習の声は少なくなります。

彼らもきれいな「ホーホケキョ」を歌いながら、練習した日々を思い出すのかもしれませんが。彼らの練習の声に、耳を澄ませてみませんか？（大谷）



## ▲香ばしいセリ（セリ科）▲

『セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ』を春の七草という。覚え方が漫画に登場し、最近子どもたちも良く覚えている。正月の野菜の少ない時期この七草は、家族の健康と無病息災をねがい七草粥として食べられる。実際に目につくのは今頃で、七草はそれぞれの味がありハコベはハウレンソウに似た味がして意外に美味しい。

セリは、最近八百屋さんやスーパーの店頭にいつでも見られるほど人気があり、香りが強く歯触りも良く山菜として食欲を増進させる植物である。村の中でも少し湿った所で見られる。（吉田）



▲ミツマタ

◎三月の注目ポイント◎  
春風が村の中を駆け抜け、運ばれてきた暖かさに合わせて多くの花が色付き始めます。それらの色と形で咲くその姿は、ファッシュョンシヨウのようです。サクラは春を彩る花として有名ですが、それ以外にも魅力的な花たちがたくさんいます。紙幣の原料として知られている『ミツマタ』の花が咲くのもこの時期です。小さな花畑を思わせるように密集して黄色い花を咲かせます。ランプのような白い花を咲かせる『アセリ』、線香花火のように花を開く『サンシュユ』、空の色を写したかのようになれる青を魅せる『オオイヌノフグリ』、薄紫色で視線を誘う『ホトケノザ』など惹きつけ方は花それぞれです。もちろんピンク色が映える『サクラ』は花形です。色に溢れる自然のファッシュョンシヨウにぜひお越しください。（清水）

発行者：神奈川県立愛川ふれあいの村

TEL：046-281-1611 HP：http://fureai-aikawa.com/

写真：吉田文雄・石川雄馬

編集：吉田文雄・石川雄馬・大谷遼



愛川ふれあいの村で、検索★